

**■自由研削用といし取替え等業務 ■アーク溶接等業務 ■低圧電気取扱業務****■クレーン運転業務 ■産業用ロボット業務 ■フルハーネス型墜落制止用器具業務**

## 特 別 教 育 開 催 案 内



労働安全衛生法第59条、労働安全衛生規則第36条の規定に基づき、標記講習会を開催します。事業者は次に掲げる業務に労働者を就かせるときは、当該業務に係る特別教育を行わなければなりません。

当該業務に従事する方はこの機会にぜひ受講されますようご案内いたします。

### ～学科・実技セットでの受講をお勧めします～

- この案内に掲載している講習は、学科教育と実技教育のセットを用意した講習です。(墜落制止用器具はセットのみ)機械研削といし、動力プレス、高圧電気取扱、酸素欠乏・硫化水素危険作業、特定粉じん、廃棄物焼却施設、足場の組立て等の特別教育については学科教育のみの講習を開催しています。別刷りの案内書を参照してください。
- 墜落制止用器具を除き、学科教育のみの受講申込みもできますが、実技セットでの受講申込みをお勧めします。学科のみの受講の場合は、事業主において実技教育を実施しなければなりません。

#### ◆事業主で実施していただく実技の教育時間

- 自由研削用といし取替え等業務……………2時間以上
- アーク溶接等業務……………10時間以上
- 低圧電気取扱業務……………7時間以上
- クレーン運転業務……………4時間以上
- 産業用ロボット業務……………7時間以上

※墜落制止用器具は学科のみの受講不可

#### 学科・実技セットの日程

不可

可 ※墜落制止用器具は不可



学科のみを受講の場合、実技は所属事業場内で実施しなければなりません。

**できるだけ学科実技セットでの受講をお勧めします。**

#### 1. 研削といし取替え等業務 (労働安全衛生規則第36条第1号 抜すい)

研削といしの取替え又は取替え時の試運転の業務

##### ○自由研削用といし取替え等業務 (特別教育規程第2条 抜すい)

自由研削用といしの取替え又は取替え時の試運転の業務

#### 2. アーク溶接等業務 (労働安全衛生規則第36条第3号 抜すい)

アーク溶接機を用いて行う金属の溶接、溶断等の業務

#### 3. 低圧電気取扱業務 (労働安全衛生規則第36条第4号 抜すい 要旨)

低圧(直流にあっては750ボルト以下、交流にあっては600ボルト以下である電圧をいう。)の充電電路の敷設若しくは修理の業務又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路のうち充電部分が露出している開閉器の操作の業務

#### 4. クレーン運転業務 (労働安全衛生規則第36条第15号、クレーン等安全規則第21条 抜すい 要約)

- つり上げ荷重が5トン未満のクレーンの運転の業務
- つり上げ荷重が5トン以上の跨線テルハの運転の業務

#### 5. 産業用ロボット業務 (労働安全衛生規則第36条第31号・第32号 抜すい)

**第31号** マニピレータ及び記憶装置(可変シーケンス制御装置及び固定シーケンス制御装置を含む。以下この号において同じ。)を有し、記憶装置の情報に基づきマニピレータの伸縮、屈伸、上下移動、左右移動若しくは旋回の動作又はこれらの複合動作を自動的に行うことができる機械(研究開発中のものその他厚生労働大臣が定めるものを除く。以下『産業用ロボット』という。)の可動範囲(記憶装置の情報に基づきマニピレータその他の産業用ロボットの各部の動くことができる最大の範囲をいう。以下同じ)内において当該産業用ロボットについて行うマニピレータの動作の順序、位置若しくは速度の設定、変更若しくは確認(以下『教示等』という。)(産業用ロボットの駆動源を遮断して行うものを除く。以下この号について同じ。)又は産業用ロボットの可動範囲内において当該産業用ロボットについて教示等を行う労働者と共同して当該産業用ロボットの可動範囲外において行う当該教示等に係る機器の操作の業務

**第32号** 産業用ロボットの可動範囲内において行う当該産業用ロボットの検査、修理若しくは調整(教示等に該当するものを除く。)若しくはこれらの結果の確認(以下この号において『検査等』という。)(産業用ロボットの運転中に行うものに限る。以下この号において同じ。)又は産業用ロボットの可動範囲内において当該産業用ロボットの検査等を行う労働者と共同して当該産業用ロボットの可動範囲外において行う当該検査等に係る機器の操作の業務

#### 6. 墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務 (労働安全衛生規則第36条第41号要約)

高さが2m以上の箇所であって作業床を設けることが困難なところにおいて、墜落制止用器具(施行令第13条第3項第28号の墜落制止用器具をいう。第130条の5第1項において同じ。)のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業に係る業務(40号の業務を除く。)

\* 詳細は最寄りの労働基準監督署にお問合せください。

**1. 日程及び開催地(予定)** \*この予定は都合により変更する場合があります。申込時にご確認ください。

■ クレーン運転		
日程	開催地	
	1日目	2日目
令和8年		
4月22~23日	福山	福山
5月 7~ 8日	福山	福山
5月28~29日	志和	志和
6月11~12日	福山	福山
6月22~23日	広島市	志和
7月13~14日	福山	福山
7月28~29日	広島市	志和
8月17~18日	福山	福山
9月 1~ 2日	福山	福山
9月 9~10日	呉	志和
10月1~ 2日	福山	福山
10月26~27日	志和	志和
11月9~10日	福山	福山
11月27・30日	志和	志和
12月2~ 3日	福山	福山
令和9年		
1月21~22日	福山	福山
1月27~28日	広島市	志和
2月 4~ 5日	福山	福山
2月 9~10日	志和	志和
3月15~ 16日	福山	福山
3月23~ 24日	広島市	志和

■ アーク溶接		
日程	開催地	
	1日目	2・3日目
令和8年		
4月 8~10日	志和	志和
4月13~15日	福山	福山
5月25~27日	志和	志和
6月 9~11日	福山	福山
7月 1~ 3日	福山	福山
7月13~15日	広島市	志和
7月28~30日	三次	三次
8月19~21日	福山	福山
9月 2~ 4日	志和	志和
9月16~18日	福山	福山
10月21~23日	福山	福山
11月18~20日	広島市	志和
11月24~26日	福山	福山
12月16~18日	福山	福山
令和9年		
1月12~14日	広島市	志和
1月20~22日	庄原	庄原
1月26~28日	福山	福山
2月17~19日	福山	福山
3月 3~ 5日	広島市	志和
3月23~ 25日	福山	福山

■ 自由研削用といし			
日程	開催地	日程	開催地
令和8年		9月25日	志和
4月17日	志和	10月19日	志和
5月11日	志和	11月11日	福山
5月20日	福山	11月24日	志和
6月 2日	志和	12月11日	志和
7月10日	志和	令和9年	
7月15日	福山	2月18日	志和
8月 4日	廿日市	2月22日	福山
8月18日	三次	3月 4日	福山
9月10日	福山	3月12日	志和

■ 低圧電気			
日程	開催地	日程	開催地
令和8年		10月27~28日	三次
4月13~14日	広島市	11月 4~ 5日	福山
4月15~16日	福山	12月14~15日	広島市
5月13~14日	広島市	12月16~17日	福山
5月28~29日	福山	令和9年	
6月15~16日	広島市	1月 7~ 8日	広島市
7月 7~ 8日	広島市	1月28~29日	広島市
8月 5~ 6日	呉	2月 8~ 9日	福山
8月27~28日	広島市	2月15~16日	広島市
9月17~18日	福山	3月18~19日	広島市
10月 5~ 6日	広島市		

■ 産業用ロボット		
学科(2日間)	※実技(1日間)	開催地
令和8年 6月 8~ 9日	6/10~12 のいづれか	広島市
9月 7~ 8日	9/9~11のいづれか	広島市
12月 7~ 8日	12/9~11のいづれか	広島市
令和9年 3月 8~9日	3/10~12 のいづれか	広島市

※ロボット実技会場は学科当日に発表しますのでご了承ください。実技会場は、広島市南区・西区・佐伯区のいづれかに組み分け。

■ フルハーネス型墜落制止用器具			
日程	開催地	日程	開催地
令和8年		11月 2日	福山
4月17日	福山	11月 5日	志和
5月 7日	志和	12月21日	福山
6月17日	福山	令和9年	
7月13日	福山	1月20日	福山
7月23日	志和	1月27日	志和
9月30日	福山	3月 3日	志和
10月 2日	志和	3月17日	福山

**2. 開催地別の会場(予定)** \*会場周辺図は申込受付の際に受講票とともに渡しますのでご参照ください。

開催地	会場名・所在地	開催地	会場名・所在地
広島市	林業ビル8階 広島市中区上八丁堀8-23	三次	三次市職業訓練センター 三次市東酒屋町306-69
志和	広島県労働基準協会 志和教習所 東広島市志和町七条桟坂10493-250	庄原	広島県立農業技術大学校 庄原市是松町55-1
呉	ビューポートくれ 呉市中通1-1-2	廿日市	廿日市市商工保健会館 廿日市市本町5-1
福山	広島県労働基準協会 福山教習所 福山市瀬戸町山北1-1		

### 3. 各講習の基準時間(予定)

	学科・実技セット	学科のみ
■ 自由研削用といし	8:50~16:25	8:50~14:20
■ アーク溶接	1日目>8:50~17:15 2日目>8:50~17:25 3日目>8:50~17:00	1日目>8:50~17:15 2日目>8:50~14:20
■ 低圧電気	1日目>8:50~17:35 2日目>8:50~17:00	8:50~17:35
■ クレーン運転	1日目>8:50~17:15 2日目>8:50~16:30	1日目>8:50~17:15 2日目>8:50~11:25
■ 産業用ロボット	1, 2日目>8:30~18:00 3日目>9:00~17:00	1, 2日目>8:30~18:00
■ 墜落制止用器具	8:50~16:10	学科のみの受講不可

\*受講者多数の場合、実技終了時間が予定時間を超過することがありますのでご了承ください。

\*学科終了後、試験を行うことがあります。\*会場の都合により開講閉講時間が若干変動することがあります。

\*実技の服装及び持参物については、お申込み後の受講票に記載しておりますのでご確認ください。

\*詳細はお申込みの支部へお問い合わせください、お申込み後の受講票をご確認ください。

### 4. 受講料・テキスト代 \*消費税10%を含めた額の表示です。 適格請求書発行事業者登録番号 T7240005012381 単位:円

	学科・実技セット 受講料(うち消費税額)	学科のみ 受講料(うち消費税額)	テキスト代 (うち消費税額)
■ 自由研削用といし	(会員) 9,900 (900) (一般) 12,100 (1,100)	(会員) 6,600 (600) (一般) 8,800 (800)	※1,320 (120)
■ アーク溶接	(会員) 20,900 (1,900) (一般) 23,100 (2,100)	(会員) 11,000 (1,000) (一般) 13,200 (1,200)	1,210 (110)
■ 低圧電気	(会員) 15,400 (1,400) (一般) 17,600 (1,600)	(会員) 7,700 (700) (一般) 9,900 (900)	770 (70)
■ クレーン運転	(会員) 16,500 (1,500) (一般) 18,700 (1,700)	(会員) 11,000 (1,000) (一般) 13,200 (1,200)	1,705 (155)
■ 産業用ロボット	(会員) 38,500 (3,500) (一般) 40,700 (3,700)	(会員) 16,500 (1,500) (一般) 18,700 (1,700)	1,980 (180)
■ 墜落制止用器具	(会員) 8,800 (800) (一般) 11,000 (1,000)	(会員) 学科のみの受講不可 (一般)	990 (90)

\*自由研削用といし教育で使用するテキストは、機械研削用といし教育で使用するものと同様です。

\*テキストは講習当日に会場でお渡します。

\*テキスト代は改定されることがあります。申込手続き後に改定された場合は、講習会場で差額をいただくことがありますのでご了承ください。

### 5. 申込先 (申込方法は別ページの申込書に記載しています)

広島中央支部	〒730-0012 広島市中区上八丁堀8-23林業ビル8階 (TEL:082-228-5475/FAX:082-221-5045)
呉支部	〒737-0051 呉市中央3-8-21大之木ダイモ本社ビル4階 (TEL:0823-22-1359 FAX:0823-22-1324)
福山支部	〒720-0838 福山市瀬戸町山北1-1 (TEL:084-949-2022 FAX:084-949-2034)
三原支部	〒723-0052 三原市皆実1-26-1 able皆実102 (TEL:0848-64-7600 FAX:0848-64-7601)
尾道支部	〒722-0002 尾道市古浜町27-284尾道糸崎港湾福祉センター2階 (TEL:0848-22-3432 FAX:0848-22-3444)
三次支部	〒728-0013 三次市十日市東2-12-20 G・Tビル101 (TEL:0824-62-3945 FAX:0824-62-3947)
広島北支部	〒731-0223 広島市安佐北区可部南3-9-45木村ビル1階 (TEL:082-814-2354 FAX:082-815-5562)
廿日市支部	〒738-0024 廿日市市新宮1-12-26 (TEL:0829-32-3851 FAX:0829-32-3852)

\*不明点等ございましたらお気軽にご連絡ください\*

\*学科・実技セット教育を修了された方には、当該教育修了証を交付いたします。学科のみの教育を修了された場合、当該教育の学科修了証を交付いたしますが、実技教育は事業場において実施し、その記録を保存していただく必要があります。(墜落制止用器具は学科のみの受講はできません。)

\*遅刻等、受講すべき時間数が不足したときは、修了証を交付できませんのでご注意ください。

\*受講料は原則として返却いたしませんので欠席しないようにしてください。

\*定員になり次第締切りとさせていただきますので、**お早目**にお申込みください。

\*受講当日は受講票及び筆記用具を持参してください。

\*墜落制止用器具の実技は、骨折や関節症など健康面で不安のある方は完治してからの受講をお願いいたします。

\*自然災害や公共交通機関等の運休などの事態により講習会を中止・中断することがあります。

その際は受講者または事業場に連絡をするとともに当協会ホームページに中止連絡を掲載します。

# 特別教育受講申込書

受講される特別教育名称の左側の空白欄に○印を1つだけ記入してください。 【学・実】…学科と実技のセット講習  
複数の講習を申し込まれる場合は本紙をコピーしてご利用ください。 【学】…学科のみの講習

【学・実】自由研削用といし	【学・実】低圧電気取扱業務	【学・実】産業用ロボット
【学】自由研削用といし	【学】低圧電気取扱業務	【学】産業用ロボット
【学・実】アーク溶接	【学・実】クレーン運転業務	【学・実】フルハーネス型 墜落制止用器具
【学】アーク溶接	【学】クレーン運転業務	

- \* お申込後に、支部より受講票を送付しますので講習当日にご持参ください。  
講習日より1週間前になつても届かない場合は、お手数ですが申込支部にお問い合わせください。
- \* お申し込み前に仮予約をされた方は、受講日2週間前までに下記の申込方法により正式な申込み手続きを行つてください。  
手続きが行われない場合、予約をキャンセルさせていただくことがありますのでご了承ください。

【支 払・申込方法】支払・申込方法をご選択(□)のうえ、振込月日等を記入(□)してください。

<input type="checkbox"/> 適格請求書を希望する	月 ___ 日に <input type="checkbox"/> 広島・ <input type="checkbox"/> もみじ銀行へ振込予定 [請求宛名: <input type="checkbox"/> 事業場名・ <input type="checkbox"/> 受講者氏名] <small>※個人あて請求の場合は一般価格となりますのでご了承ください。</small> 申込書、添付書類を支部へFAX又は郵送してください。支部より請求書を発行します。 ※受講日より前にお支払いください。
<input type="checkbox"/> 申込先の支部窓口で支払う	月 ___ 日頃に手続き予定。[領収宛名: <input type="checkbox"/> 事業場名・ <input type="checkbox"/> 受講者氏名] 受講料、テキスト代、申込書及び添付書類を受講日より前に支部へ持参してください。

公益社団法人広島県労働基準協会 支部 行 適格請求書発行事業者登録番号 T7240005012381

事業場名		連絡先TEL	
		連絡先FAX	
担当者		申込担当者 e-mail	
事業場所在地	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	受講料 (消費税10%含む)	名分 円
会員、一般の別	会員 一般 ※○で囲んでください	合計 (消費税10%含む)	冊分 円

\* 会員は入会時に手続きした事業場名及び所在地をご記入ください。

\* 個人情報は本講習の管理にのみ使用します。メールアドレスは諸連絡や案内書送信等に活用させていただくことがあります。  
差し支えなければご記入ください。

●開催日及び会場をもとに受講希望日(初日の日付)、開催地(＊＊市)、氏名等を正確にご記入ください。

\*産業用ロボットの場合のみ、実技希望日も記入してください。

## ●本人確認書類のコピーを添付してください。(以下のいずれか)

<input type="checkbox"/> 自動車運転免許証(表裏)	<input type="checkbox"/> 労働安全衛生法等に基づく免許証 又は 技能講習修了証(表裏)
<input type="checkbox"/> 個人番号カード(表面のみ)	<input type="checkbox"/> 住民票 又は 住民票記載事項証明書
○外国籍の方は、在留カード又は特別永住者証明書のいずれかひとつ	

学科希望日 令和 年 月 日 開催地 市 実技希望日 令和 年 月 日

番号	フリガナ	生年月日	昭和・平成 年 月 日 生
※	氏名	現住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
番号	フリガナ	生年月日	昭和・平成 年 月 日 生
※	氏名	現住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
番号	フリガナ	生年月日	昭和・平成 年 月 日 生
※	氏名	現住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

\* 番号欄は記入しないでください。\* 受講者の記入欄が足りない場合は本紙をコピーのうえ、複数枚にてお申し込みください。

\* 外国籍の方は、日本語の講義及びテキストの内容が分かる方はご受講いただけます。

\* 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は、本申込書の氏名欄に旧姓又は通称を使用した氏名を括弧書きでご記入いただき、旧姓又は通称を併記した住民票等を添付してお申込みください。